

今回は、『環境アセスメント』とごみ処理施設建設計画のスケジュールに関してお知らせします。

## 環境アセスメントとは

大規模な開発事業を行う場合、それが周辺の環境にどのような影響を及ぼすかを事前に「調査」、「予測」、「評価」し、その結果を地域の住民の皆さんにお知らせし、事業者、住民、行政が意見を出し合って大切な環境を守っていくための制度です。

## 環境アセスメントの対象事業

今回の環境アセスメントに関してはすべて、神奈川県「環境影響評価条例」に基づき行なっています。以下の事業が対象となり、大気や水質などへの影響について現地調査を行い予測・評価を行なっています。

① 建設計画地での造成

② 造成残土の埋立て

③ ごみ処理施設の工事と稼働

## 環境アセスメントの手続き

平成 23 年度から手続きを実施していますが、今後の予定を含めた環境アセスメントの内容を説明します。

### 【今までの経緯】

#### 実施計画書（平成 23 年度）

本事業が環境に及ぼす影響を調査・予測するのに先立ち、評価項目や方法を計画し、事業の内容などと併せて「環境影響予測評価実施計画書」としてまとめ、平成 23 年 10 月 6 日に神奈川県知事に提出しました。また、実施計画書の縦覧を行い住民の方から意見の提出を受けました。

神奈川県環境影響審査会の審査を経て、県知事より「審査意見書」が平成 24 年 3 月 28 日に送付されました。

#### 調査等の実施（平成 24～25 年度）

「審査意見書」を踏まえた「実施計画書」に基づき、平成 24 年 5 月から平成 25 年 5 月まで約 1 年かけて、現地調査を行いました。

#### 予測評価書案（平成 25 年度）

現地調査・予測・評価を行い、平成 25 年 11 月 5 日に「予測評価書案」を神奈川県知事に提出しました。

「予測評価書案」の縦覧を実施するとともに、住民説明会を以下のとおり実施しました。

- ・平成 25 年 12 月 11 日 葉山町立上山口小学校
- ・平成 25 年 12 月 15 日 衣笠行政センター
- ・平成 25 年 12 月 17 日 西行政センター

神奈川県が平成 26 年 3 月 9 日に衣笠行政センターにおいて、公聴会を実施しました。

【今後の予定】

予測評価書（平成 26 年度）

神奈川県環境影響評価審査会の審査を踏まえた県知事からの審査書に基づき、「予測評価書案」の見直しを行い、「環境影響予測評価書」としてまとめ、神奈川県知事に提出します。

公告を行なった後に、事業を実施することが出来るようになります。

事後調査報告書

「予測評価書」に記載した事後調査の計画に基づき、事業の実施が環境に与える影響を工事中及び稼働後に調査し、結果を「事後調査報告書」としてまとめ、神奈川県知事に提出し、公表します。

建設計画スケジュール

環境アセスメントの「予測評価書」が公告されると事業着手が可能となります。

今年の 10 月ごろから、施設建設計画地に通じる新たな道路の建設工事が始まる予定です。

新たな道路の建設工事に伴い、工事区域となる大楠山ハイキングコース（衣笠コース）の一部が工事期間中（平成 26 年 10 月～平成 32 年 3 月）閉鎖されます。閉鎖期間中は迂回ルートの設定を予定しています。

	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度
新設道路整備工事	新設道路工事（開削部）					
		新設道路工事（トンネル部）				
発生土埋立工事	発生土埋立付帯工事	新設道路工事に伴う発生土埋立工事		ごみ処理施設建設工事に伴う発生土埋立工事		
上下水道工事	配水管敷設工事					
	下水管敷設工事					
	坂本芦名線	新設道路部				
特別高圧電力	→					
ごみ処理施設建設工事	実施設計		ごみ処理施設建設工事		試運転	
	造成工事				施設稼働	

（お問い合わせ）横須賀市資源循環部広域処理施設建設室

〒238-8550 横須賀市小川町 11 番地

TEL 046 - 822 - 8278（直通）

FAX 046 - 824 - 5630

E-mail [ef2-ed@city.yokosuka.kanagawa.jp](mailto:ef2-ed@city.yokosuka.kanagawa.jp)

ホームページ <http://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/4240/shinngomisyorishisetu.html>